



ジャンボ！とは、スワヒリ語で「こんにちは」の意味。転じて、この「出会い」を楽しむ関係=ネットワークづくりのココロイキとして、名づけました。



発行：もっともっと環境塾 2000
 編集：ジャンボ環境塾
 住所：〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ12F
 なごやボランティア・NPOセンター 気付 メールボックス NO.4
 URL: <http://www.geocities.jp/mottomottokan2000/>
 E-Mail: motto2_2000@hotmail.com
 メーリングリスト: motto-2@yahoogroups.jp

2005年が慌ただしく過ぎようとする時期となりました。年末を控え、いかがお過ごしでしょうか。

2005年、半年間も開催されていた愛・地球博。まちじゅうがキャンパスで多彩な環境学習事業のなごや環境大学、など「環境」という文字が巷に流れ、元気な愛知や名古屋を象徴していた年であったようです。

そんな折、エコパルなごやは開館10周年を迎え、「もっともっと環境塾2000」も設立から丸5年が経ったこととなります。なごや環境塾も新たな局面を迎え、修了生の有志の会「エコ・SEED」が設立されました。「もっと2」にとっては、本来のミッションを忘れることなく、協働や交流を計った活動だったようです。

活動実績 2005年9月～

- 2005 / 12月中・・・エコパルなごや開館10周年記念 なごや環境塾修了生 企画展示
- 2005 / 11 / 30(水)・・・エコパルなごや12月マンスリー企画展示 搬入
- 2005 / 11 / 26(土)・・・11月 定例会
- 2005 / 10 / 15(土)・・・10月 定例会
- 2005 / 10 / 8(土)・・・なごや環境塾交流会
- 2005 / 9 / 17(土)・・・9月 定例会・なごや環境塾有志の会 エコ・SEED 総会
- 2005 / 9 / 16(金)・・・「カンちゃんのダメダメ日記」 中村区ほのか小学校



エコパルなごや開館10周年

名古屋市環境学習センター・エコパルなごやは、平成17年12月で開館10周年を迎えました。そこで、12月のマンスリー企画展示は「エコパルなごやの軌跡をたどるパネル展示」がされています。

また、エコパル主催の環境保全人材育成講座「なごや環境塾修了生(第1期～第5期)」の活動紹介展示が行なわれています。

そこで、「もっと2」も10月の定例会からこの企画展示に向けて準備をしてきました。もっと2の展示は、最近の活動状況をはじめ、小学校の協力を得て、子どもたちを意識した内容です。

さらに、12月24日(土)には「カンちゃんのダメダメ日記」を特別ワークショップとして実施します。

エコパルなごや「特別ワークショップ」の案内

名古屋市環境学習センター エコパルなごや
エコパルなごやの 特別ワークショップのご案内
 名古屋市環境学習センター エコパルなごやは、平成17年12月、開館10周年を迎えることとなりました。そこで、12月のマンスリー企画展示は「エコパルなごやの軌跡をたどるパネル展示」とともに、当センター主催の「環境保全人材育成講座「なごや環境塾」修了生(第1期～第5期)の活動紹介展示」を行います。そして、このなごや環境塾修了生による、楽しくするための特別ワークショップも開催します! お友達やご家族など、みなさん一緒にぜひ、12月のエコパルなごやに足を運んでください。

③ 環境紙芝居「カンちゃんのダメダメ日記」
 日時：12月24日(土) 午後2時00分～午後3時00分
 対象者：園児～大人(園児は保護者同伴で) 定員 30名
 いつものとっても元気なカンちゃん。元気で、少し臆子に寄りすぎずしてしまいませんか? これは、カンちゃんが綴り広げる、環境ダメダメストーリー。みんなはどうかな?カンちゃんになったつもりで参加しよう!

このワークショップは、第1期修了生「もっともっと環境塾」履修問題について、子供から大人まで、より簡単に理解してもらおうと、自主的に作成した環境紙芝居。小学校の総合学習の時間や環境イベント等で実施しています。

近況報告

元エコパル館長 Y.I (現名古屋国際センター事務局長)

もっと2の皆様。お久しぶりです。もっと2も設立から5周年ですね。感慨深いです。

この間、もっと2を私なりに見守り続けてきました。何ができたということはありませんが、また、いろいろな経緯がありましたが、もっと2で活動を続けている方、別の道で頑張ってみえる方、皆様のいきいきとした顔を思い浮かべながら、私も与えられた場所で、よりよい仕事ができるように努めてきた5年間でした。

さて、私は2005年の4月から名古屋国際センターに勤務しています。ここは久々の第一線の事業執行部門です。エコパルのときと立場が違い、自分が個々の事業の先頭に立つ訳ではないので、個人的にはちょっと淋しいですが、口で勝負！は相変わらず？かもしれません。先日もNGOのおばさまに「さんは有名だから」と言われてしまいました。ど～という意味かしら。

国際センターは外郭団体の運営なので異動のないプロパー職員がおり、専門性の蓄積や「協働」には欠かせない外部との信頼関係の構築が継続的に行えるのが強みです。しかし、これも来年度から指定管理者制度に移行するため、保障はなくなります。民活もこういった部門では多少の疑問も感じますが、頑張っって民間との競争に勝ち抜くしかありません。職員には、これをセンター運営の改善の契機とするよう、ポジティブシンキングでとらえようと号令をかけています。

ここに勤務してから、改めて世界の貧困問題が胸に迫ります。多くの人々が飢えに苦しみ、教育も受けられない現状は、地球規模の環境問題にとっても大きな障害です。

センターではコネスコと組んで、途上国への識字教育支援として「世界寺子屋運動」を展開しています。書き損じはがきを寄付していただき、原資に換えて識字教室を建設するものです。3月には私も現地スタディーツアーでインドへ行く予定です。過去の話では、宿泊施設にサルやコウモリ、マラリア菌を持った蚊など、いろいろな訪問客があったとか...「う～む、今から体を鍛えておこう」と考えている今日この頃です。

年賀状の季節です。皆様もおおいに書き損じて、はがきをください。区役所や図書館に、もちろんセンターにも収集箱が置いてありますよ～(切手や現金も歓迎です！)。

では、またの日の再会を楽しみにしております。機会があったら寄ってくださいませ。

10月にケアンズに行
て来ました。
シュノーケリングで地球
最大の珊瑚礁グレートバリ
アリーの魚たちをちょっと
だけ見してきました。



キレイ！！
海が…。



なごや環境塾交流会

05.10.8(土) 名古屋市宿泊青年の家

本年度のなごや環境塾2005の第3回講座で修了生の活動紹介・交流会がありました。1期から5期までの修了生代表が、その活動を講座受講生に紹介しました。

2期生は、ふれあい環境塾。3期生は、三環(みかん)の会。4期生は、四季の会。5期生は、りんごサロン。と言う名称です。

各期15分で、もっと2は組織運営よりもプログラム作りを中心に紹介しました。

カンちゃんを実物で説明し、キッズISOプログラムも流れを説明しました。市民の目線に立った、オリジナルの活動を土台に成長し、その活動は、私たちらしく、私たちしかできない活動に結びついているのでしょう。



「カンちゃん」を実施説明

交流活動の勧め

四季の会 S.I

なごや環境塾4期生(四季の会)の者ですが、期を越えて交流がもてましたので、その感想及び参加動機みたいなものを述べてみたいと思います。

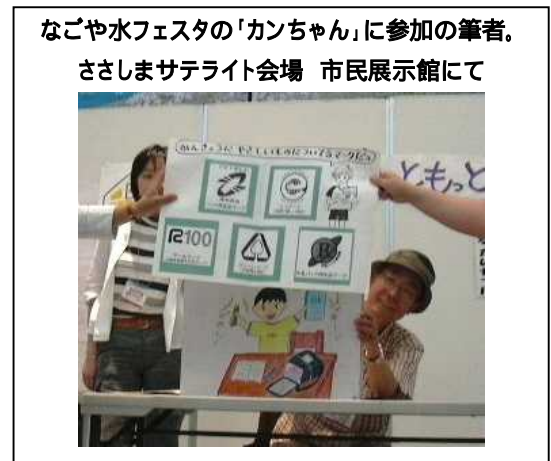
私は“もっと2”の紙芝居に2回(万博サテライト及び上下水道局のイベント)参加しました。

私自身は、NPO法人環境研究所豊明(<http://www7a.biglobe.ne.jp/~green-21/>)で竹炭焼活動など、日進・野菜塾(<http://www11.ocn.ne.jp/~grappa/#PAGE%20TOP>)で野菜作りなどを行っているのですが、その活動に比べると全くといっていい程違った分野で、私は自分自身が体験活動をするを通じてメッセージを発信していきたいのに、イベントなど場を作って紙芝居を通じて環境問題に取り組むのは、参加するまでは別世界。今もそれは別世界ですが、何と参加するといろいろ体験し感じることができるし、交流もひろがって自分の活動に広がりができ、軸足をにおいている前記活動にも参考になり取り入れることができるように思いました。

幼少のみぎり、「黄金バット」だったか、紙芝居のファンでして、いつも囃し立てる笛、太鼓を心待ちにした50年前。それとはずいぶん違って参加型、対話型の紙芝居で、アドリブ豊富、やってみないと結果がどうなるかわからないような紙芝居であったが取り組みの熱い思いが十分に伝わる大変おもしろいものでした。紙芝居なんてとか、恥ずかしいとか、そんな気持ちは払拭されて、ただただ楽しかった。

そこで思うのですが、やはり活動することがまず大事。いくら崇高な理念も行動がなくては何もならない。活動は世に問うことであり、波紋をもたらすもの。大きくはないかもしれないが、『この地球は、未来からの借り物』だとするなら、大切に壊さず返してあげないと、また子供たち(次世代)へ引き継いでやらないと、先人たちに申し訳ないし、未来の人たちにも責任がとれない。そのように、われわれの環境は問題意識を持つように迫っているように私には感じられるのです。

この一文にふれた方は、どうかエコ・SEED(なごや環境塾有志の会)をはじめとした交流活動をしようではありませんか。



なごや環境塾有志の会「エコ・SEED」 総会

05.9.17(土) 伏見ライフプラザ12階 第1研修室

4月から3回のプロジェクト会議、7月の有志の会(仮称)の会を経て、9月17日(土)伏見ライフプラザ12階第1研修室において、エコ・SEEDの設立総会が開催されました。

会の目的は、企業・行政等と連携し、環境学習の実施や環境情報の収集・発信などを通じて、環境保全意識の高い市民の輪を拡げ、楽しく・遊び心を持ちながら活動し、自らの成長をも図ることです。

総会では、6名の役員が選任され、17年度の予算・会費・活動計画などが承認されました。当面、イオン(株)・エコパルなごやと協働し、イオン千種SCのエコインフォメーションを中心とした活動を展開します。そのための覚書を締結し、ボランティア保険にも加入しました。



エコパル館長挨拶

「もっと2」イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン投函BOX設置

イオン千種SC マックスバリュ エコステーション

「もっと2」への投函BOXが、なごや環境塾有志の会エコ・SEEDのエコツアー企画を実施した縁で、イオン千種SC内に設置されました。

イオンは、地域への社会貢献活動をおこなう「イオン・デー」(毎月11日)に、地域で活躍している「ボランティア団体」などに対して、イオンがその活動に役立つよう物品をもって助成するキャンペーンとして、「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しています。毎月11日のイオン・デーのレジ精算時に受け取った黄色いレシートを応援したい団体の投函BOXへ入れると、買い上げ金額合計の1%が地域ボランティア団体などに希望する商品(物)で贈呈されます。投函する時期はいつでもよく、また、どこのイオンでも投函できます。団体への贈呈時期は3月上旬、9月上旬の年2回だそうです。

こうした企業の社会貢献活動に「もっと2」も微力ながら組み込まれることは、環境保全・環境学習の推進を図る活動が広く認知される上で大事なことと考えます。

みなさんも是非、買い物をしながら「もっと2」のためにもなる活動にご協力をお願いします。



エコ・SEEDのキャラクター



イオン千種SC
エコステーション 投函BOX



エコ・SEED エコツアー企画

お知らせ掲示板

- ・ 12月24日(土)「カンちゃんのダメダメ日記」 エコパルなごやワークショップスペース 14:00~15:00
 - ・ 12月定例会 12月24日(土) なごやボランティアNPOセンター フリースペース 15:00~17:00
 - ・ 06年1月14日(土)なごや環境塾2005 第9回講座 参加 伏見ライフプラザ12階 第2研修室 10:00~12:00
 - ・ 1月定例会 1月14日(土) なごやボランティアNPOセンター フリースペース 13:00~
 - ・ 2月定例会&昼食会 2月18日(土) 千種区城山町 11:00~15:00
- * 以上、参加者募集中。詳細は、K.Aまでお願いします。

編集後記

光陰 矢の如し。あっという間に一年が過ぎていきます。それは、エコパルの10年も、「もっと2」の5年も、同様なのでしょう。その足跡には、懐かしさという思い出と功績がきっと残されていると思います。

しかし、そうした足跡は将来のためのものであってもほしいです。ただ、懐古的に過去をみていただけでは、どうでしょうか。過ちや改善すべきことは、生かすべきでしょう。光ある未来のために。もっともっと、とその次のステップを考えていきたいと思います。

その参考になればと、今回は応援団の1元館長や他期の修了生の方の声、そしてエコ・SEEDの活動を紹介しています。

なごや環境塾有志の会 エコ・SEED が紆余曲折ながら設立されました。「もっと2」の会員で、エコ・SEEDに参加されている方もいます。企画も9月・10月・12月と実施されました。情報交換を通じて、自らの成長を目指していますが、まだまだ課題がありそうです。その活動状況を見ながら、互いの協働を深めたいと思っています。

(BY ドクダー)

ジャンボ!!!

愛・地球博 瀬戸愛知県館に185日間、展示されていた絵本「カンちゃんのダメダメ日記」の現本がコピー絵本と共に返却されました。ご覧になりたい方は、連絡下さい。

もっとも
2000
環境塾